

調査の名称	家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査全国試験調査
用語の解説	<p>○CO<sub>2</sub>排出量を推計するための換算係数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱量換算係数（丸カッコ内はCO<sub>2</sub>排出係数） <ul style="list-style-type: none"> <li>電気：3.6 MJ/kWh（以下のとおり）</li> <li>都市ガス：各供給事業者の発熱量（13.80 t-C/TJ）</li> <li>LP ガス：50.06 MJ/kg&lt;比容積 0.502 m<sup>3</sup>/kg&gt;（16.38 t-C/TJ）</li> <li>灯油：36.49 MJ/L（18.71 t-C/TJ）</li> <li>ガソリン：33.37 MJ/L（18.72 t-C/TJ）</li> <li>軽油：38.04 MJ/L（18.79 t-C/TJ）</li> </ul> </li> <li>・電力の排出係数&lt;平成 26 年度実排出係数[単位：t-CO<sub>2</sub>/kWh]&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道電力 0.000683</li> <li>東北電力 0.000571</li> <li>東京電力 0.000505</li> <li>北陸電力 0.000647</li> <li>中部電力 0.000497</li> <li>関西電力 0.000531</li> <li>中国電力 0.000706</li> <li>四国電力 0.000676</li> <li>九州電力 0.000584</li> <li>沖縄電力 0.000816</li> </ul> </li> </ul>
利用上の注意	<p>① 本調査では調査員調査、インターネットモニター調査に加え、参考値として両調査を統合した集計（以下、「統合集計」という。）を行った。なお、本資料では、参考値ではあるものの、集計結果が母集団に最も近いと考えられる統合集計結果を主に掲載している。</p> <p>② 本資料の構成比の内訳を合計しても四捨五入の関係で 100%とならない場合がある。</p> <p>③ 本資料の図タイトルに下線が付くものは、確報値公表時に追加した図である。</p>
正誤情報	
統計表一覧	<a href="https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&amp;toukei=00650401&amp;kikan=00650&amp;tstat=000001084775&amp;result_page=1&amp;second=1">https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&amp;toukei=00650401&amp;kikan=00650&amp;tstat=000001084775&amp;result_page=1&amp;second=1</a>
公表予定	<p>平成 28 年 3 月 24 日速報値を環境省 HP にて公表済み</p> <p>平成 28 年 6 月 30 日確報値を環境省 HP にて公表及び e-Stat に集計表を掲載済み</p>

問合せ先	(部署名) 地球環境局総務課脱炭素社会移行推進室 (内線番号) 6778
------	---